

令和6年度  
「郷土（ふるさと）に学び・育む青少年運動」  
の実績について



総務部男女共同参画局  
青少年男女共同参画課



# 令和6年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」の取組実績

## (1) 推進体制の充実・強化

### ① 青少年を育成する体制の充実・強化

#### ○ 「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」推進事業（青少年男女共同参画課）

青少年の自立の精神と豊かな感性の<sup>かん</sup>養、国際的感覚やふるさとを愛する心の醸成を目的とした青少年育成運動を推進した。また、各市町村と連携して青少年育成推進体制の充実を図った。

- ・ ポスターの作成・配布（1,500枚）
- ・ 広報誌「せつぺとべ」の発行（年2回、9月、3月各2,500部）
- ・ 県及び市町村における広報誌、SNS、チラシ配布等による普及・啓発

#### ( 青少年育成推進体制の整備状況（令和7年1月1日現在） )

#### ○ 各市町村青少年問題協議会及び市町村民会議の設置状況

|        | 青少年問題協議会 | 市町村民会議 |
|--------|----------|--------|
| 市町村数   | 43市町村    | 43市町村  |
| 設置市町村数 | 37市町村    | 42市町村  |
| 設置率(%) | 86.0%    | 97.7%  |

#### ○ 青少年育成コーディネーターの設置状況

|        | 青少年育成コーディネーター |             |
|--------|---------------|-------------|
| 市町村数   | 43市町村         | 人数合計<br>58人 |
| 設置市町村数 | 40市町村         |             |
| 設置率(%) | 93.0%         |             |

#### ○ 各校区青少年育成組織及び青少年育成推進員の設置状況

|        | 校区青少年育成組織 | 青少年育成推進員     |
|--------|-----------|--------------|
| 全体校区数  | 479校区     | 479校区        |
| 設置校区数  | 482校区     | 460校区        |
| 設置率(%) | 100.6%    | 96.0%        |
|        |           | 人数合計<br>718人 |

※ 校区については、小学校区数（休校の校区は含まない）とする。

※ 青少年組織について、廃校による青少年育成組織の減少がなかったため、設置校区数が全体校区数を上回っている。

## (2) 青少年の育成

### ① 青少年の主体的活動の促進

#### ○ 鹿児島県青少年海外ふれあい事業（青少年男女共同参画課）

##### <香港への本県青少年派遣>

時 期 令和6年8月8日（木）～8月13日（火）  
 内 容 公共施設・大学訪問，青少年サミットへの参加  
 香港青少年との交流活動・意見交換，文化体験等  
 人 数 11人

##### <香港青少年の受入>

香港側の事情で中止

#### ○ かごしま青少年海外研修事業（青少年男女共同参画課）

派遣先 台北，香港

人 数 20人

内 容 アジア経済圏の主要都市である上海，香港，台北を視察する研修を実施し，各地域の企業視察や現地企業人等との交流を行った。

|      |    | 期 日                               | 実施形態 | 内 容                          |
|------|----|-----------------------------------|------|------------------------------|
| 事前研修 |    | 台北コース<br>10月5日<br>香港コース<br>10月19日 | 集合   | 現地に関する講義，アドバイザーによる講話，グループワーク |
| 本研修  | 台北 | 11月19日～<br>22日                    | 現地派遣 | 企業視察，現地企業人との意見交換             |
|      | 香港 | 12月3日～<br>6日                      | 現地派遣 | 企業視察，現地企業人との意見交換             |
| 事後研修 |    | 12月21日                            | 集合   | 過去の参加者との意見交換，グループワーク         |
| 報告会  |    | 2月1日                              | 集合   | 研修成果の報告，講評                   |

#### ○ 英国自治体との交流促進事業（国際交流課）

##### ・ 薩摩スチューデント派遣事業

派遣人数 2名（その他引率教員1名）

派遣期間 令和6年7月25日～8月5日

事業内容 ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)等で実施される英国教育体験プログラムへの参加，マンチェスター市，ロンドン・カムデン区訪問など

○ 鹿児島・岐阜青少年ふれあい事業  
（青少年男女共同参画課）

＜本県青少年の岐阜県への派遣＞

時 期 令和6年7月26日（金）  
～7月29日（月）

人 数 鹿児島県青少年20人

内 容 岐阜県青少年20人との交流、  
県庁表敬訪問、薩摩義士関係  
史跡訪問、グループ討議、等



○ 薩長土肥連携事業（文化振興課）

明治維新150周年を契機に鹿児島県、山口県、高知県及び佐賀県が締結した「薩長土肥同盟」に基づき、青少年交流などの取組を展開した。

・ 薩長土肥連携青少年交流事業

時 期 令和6年11月2日（土）  
～4日（月・祝）（2泊3日）

場 所 山口県山口市、防府市、萩市

内 容 フィールドワーク、  
グループワーク等



○ 少年の主張鹿児島県大会の開催（青少年男女共同参画課）

時 期 令和6年8月4日（日）

場 所 青少年会館

内 容 県内の中学生から作文を募集し、1次審査会で選出された10人により県大会を開催した。

応 募 数 1,746点

最優秀賞 濱田 一華（鹿児島市立城西中学校3年）

○ かがしま地域塾推進事業（青少年男女共同参画課・子ども福祉課）

鹿児島の教育的風土や伝統を生かして、子どもたちが思いやりや自律心などを学ぶ「かがしま地域塾」の活動の充実及び県内全域への普及・拡大を図り、郷土（ふるさと）に根ざした人材の育成を図った。

・ かがしま地域塾活動活性化セミナーの開催

・ 優れた地域塾の認証

（5団体を新たに認証 令和6年度末の認証団体：81団体）

・ 地域塾への活動支援助成（15団体）

・ 放課後子ども教室運営費助成（8市町21教室）

○ 「青少年育成の日」の青少年活動の推進（青少年男女共同参画課）

毎月第3土曜日に設定された「青少年育成の日」の広報車やポスターを利用した広報・啓発を中心として青少年活動を積極的に推進した。

○ 「県民の日」記念事業（文化振興課）

「県民の日」（7月14日）が、県民のふるさとを愛する心を育み、自信と誇りにあふれる、より豊かな鹿児島について考える日となるよう、各種事業を実施した。

・ 県民の日の認知度向上

「県民の日」の周知・広報を図るため、記念イベント等を実施。

日 時：令和6年7月14日（日）

場 所：SS プラザせんだい

内 容：ミニコンサート，文科省選定映画の上映，絵画作品の展示 等

- ・ 県有の常設展示施設（6箇所）の入館・入園料の無料化  
歴史・美術センター黎明館，県立博物館プラネタリウム，フラワーパーク  
かごしま，奄美パーク，霧島アートの森，屋久島環境文化村センター
- ・ 市町村，民間文化施設の取組  
43市町村及び民間の9文化施設において，入館料等の無料化やイベントの実施
- ・ 小・中・高校等の取組  
「県民の日」の制定理由や本県の歴史文化に関する紹介など，各学校独自の「県民の日」への理解と関心を深める取組の実施

○ 県子ども会安全啓発初級指導者養成講習会（社会教育課）

時 期 令和6年6月30日（日）[鹿児島市]

内 容 子ども会活動と安全・KYTの進め方等の講義及び演習

人 数 23人

○ 県子ども会安全啓発初級ファシリテーター養成講習会（社会教育課）

時 期 令和7年1月19日（日）[伊仙町]

内 容 子ども会活動と安全・KYTの進め方等の講義及び演習

人 数 14人

○ 青少年ふるさと美化活動（社会教育課）

時 期 令和6年7月28日（日）（一斉実施日）

夏休み～冬休み期間中

内 容 県下一斉清掃活動 人 数 38,618人



○ かごしま青年リーダー塾（社会教育課）

時 期 令和6年5月3日（金）～4（土）

内 容 フィールドワーク，南薩地域の青年団の先輩からの講話・意見交換

人 数 16人

○ 郷土教育推進事業（かごしま 夢 有為塾）（社会教育課）

時 期 令和6年7月14日（日）～令和7年1月13日（月・祝）

内 容 学習会①～④，まとめの会

人 数 23人

○ 郷土教育推進事業（かごしま青年塾運営事業）  
（社会教育課）

時 期 令和6年7月21日（日）

～令和6年12月15日（日）

内 容 現地研修，講演，交流会

人 数 受講者36人（修了者31人）



## ② 親・大人の意識の高揚・啓発の推進

### ○ 「家庭の日」の歌の普及・啓発（青少年男女共同参画課）

「家庭の日」の歌のさらなる普及を目的に、「まあるくなつた」をBGMに使用した広報用CDを大手スーパーにて店内放送した。

### ○ 「家庭の日」絵画・ポスター・標語募集（青少年男女共同参画課）

青少年を育てるために明るく円満な家庭づくりが実践されることを願い、毎月第3日曜日に設定された「家庭の日」の普及・啓発活動の一環として絵画・ポスター及び標語を県内の小・中学校生から募集した。

- ・ 絵画・ポスターの部 379校 2,354点
- ・ 標語の部 255校 18,500点

入賞作品をイオンモール鹿児島、青少年会館（鹿児島市）、南さつま市ふれあいかせだロビー、イオン鹿屋店、県立奄美図書館、奄美パークで展示した。

### ○ 「育児の日」の普及・啓発（子ども政策課）

「育児の日」（毎月19日）の周知を図ることにより、ノー残業デーや、父親の育児参加、子育て支援パスポートの拡充などの取組を推進し、妊婦や子どものいる世帯を地域全体で応援する気運の醸成に努めた。



### ○ 地域少子化対策強化事業（子ども政策課）

国の地域少子化対策重点推進交付金を活用して、少子化問題に対応するため、結婚に対する取組や、妊娠・出産、乳児期を中心とした子育てに温かい社会づくり・機運の醸成を行った。

- ・ 2024年育児の日フォーラムの開催  
開催日時：令和6年11月24日（日）  
開催場所：鹿児島県庁2階講堂  
参加者数：131人（内訳：会場71人、オンライン60人）  
内 容：基調講演  
パネルディスカッション  
体験型ワークショップ

### ○ 地域で支える家庭教育推進事業（社会教育課）

保護者が自分の子育てについて一人で悩みを抱え込むことなく、楽しみながら安心して子育てをすることができるよう、家庭、学校、地域、企業等の様々な機関・団体が連携し、地域全体で家庭教育を支援していく気運の醸成を図った。

#### ア 家庭教育支援員研修会 計52人

- ・ 鹿児島会場（鹿児島市）  
時期 令和6年10月16日（水）～17日（木）  
人数 基礎：30人、スキルアップ：14人
- ・ 大島会場（奄美市）  
時期 令和6年10月2日（水）～3日（木）  
人数 基礎：5人、スキルアップ：3人

イ 家庭教育学級長等研修会 計 189 人

- ・ 大隅会場（志布志市）  
時期 令和6年6月19日(水)  
人数 115人
- ・ 大島会場（徳之島町）  
時期 令和6年6月5日(水)  
人数 74人



ウ 家庭教育支援キャラバン「親子すくすくフェスタ」 計 436 人  
指宿市ふれあいプラザなのはな館  
時期 令和6年11月30日(水)

### ③ 地域ぐるみの青少年育成

(家庭・学校・職場・地域が一体となった青少年の育成)

#### ○ 県青少年団体連絡協議会補助事業（青少年男女共同参画課）

鹿児島県青少年団体連絡協議会の活動の活性化を図るとともに、青少年の社会参加意欲を醸成するために、同協議会が企画・実施する事業に要する経費の一部を補助した。

- ・ 子どもふれあい事業  
時期 令和7年3月9日(日)  
場所 鹿児島市  
参加者 27人（小中学生16人，スタッフ11人）  
内容 桜島体験ツアー，ワークショップ等

#### ○ かごしまの“食”推進事業（かごしまの食輸出・ブランド戦略室）

県民の健康で豊かな食生活の普及・定着を図るため、様々な体験を通じて、食を大切に作る心や食を選択する力を身に付けるとともに、県産農林水産物への理解を促進する食育を推進した。

- ・ 各地域振興局等の食育支援体制に基づく農業体験活動等の実施  
支援実施校（幼，保含む）：110校 支援数：6,411人 支援回数：206回

#### ○ 県子ども会育成連絡協議会事業費補助（社会教育課）

鹿児島県子ども会育成連絡協議会の活性化を図るとともに、同協議会が企画実施する地域子ども会活動や青少年の健全育成に要する経費の一部を補助した。

- ・ 地区子ども会指導者・育成者研修会  
時期 令和6年5月～令和7年1月  
人数 414人
- ・ 地区子ども会大会・創作活動大会  
時期 令和6年6月～令和7年1月  
人数 2,094人
- ・ 県子ども会安全啓発初級指導者養成講習会  
時期 令和6年6月30日(日)  
人数 23人
- ・ 県子ども会安全啓発初級ファシリテーター養成講習会  
時期 令和7年1月19日(日)  
人数 14人

## ○ 県青年団協議会事業費補助（社会教育課）

鹿児島県青年団協議会の活性化を図るとともに、同協議会が企画・実施する事業に要する経費の一部を補助した。

- ・ かがしま青年リーダー塾  
時 期 令和6年5月3日(金)～4日(土)  
人 数 16人
- ・ 県青年大会  
時 期 令和6年9月7日(土)～8日(日)  
人 数 120人
- ・ 全国青年大会  
時 期 令和6年11月8日(金)～11日(月)  
人 数 13人
- ・ 青年交流研修会  
時 期 令和7年1月25日(土)～26日(日)  
人 数 25人

## ④ 青少年の社会的自立の支援

### ○ 若者自立支援対策推進事業（子ども福祉課，障害福祉課）

不登校，ひきこもり，ニート，フリーターなど，社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者に対する総合相談窓口である「かがしま子ども・若者総合相談センター（ひきこもり地域支援センター）」や支援地域協議会の運営及び自立支援策の展開などを通して，総合的な若者自立支援策を推進した。

- ・ かがしま子ども・若者総合相談センター（ひきこもり地域支援センター）の運営

#### 【業務内容】

- ア 相談（電話・面接・メール）
- イ 関係機関・団体への紹介・案内
- ウ 巡回相談会の実施（地域振興局・支庁単位（鹿児島地域振興局を除く））
- エ ホームページ，チラシ，リーフレット，相談カード等による広報周知
- オ 相談件数  
不登校 515件 ひきこもり 688件  
ニート 139件 フリーター 69件  
ヤングケアラー 37件  
その他 667件 合計 2,115件



- ・ かがしま子ども・若者支援地域協議会の運営  
協議会の構成機関・団体（227機関・団体 [民間団体7団体，公的機関20機関]）
  - ア 代表者会議の開催（1回）  
時 期 令和7年3月7日(金)  
開催方法 集合開催
  - イ 実務者連絡会議の開催（2回）  
【1回目】  
時 期 令和7年2月7日(金)

開催方法 集合開催  
 【2回目】  
 時 期 令和7年3月  
 開催方法 アンケート実施による書面開催

・ 各種啓発活動などの実施

ア 研修会の開催

(ア) 不登校支援関係者のための研修会

時 期 令和6年8月23日(金)  
 人 数 173人

(イ) ひきこもり支援関係者のための研修会

時 期 令和6年10月24日(木)  
 人 数 会場40人, オンライン63人

イ 講演会・巡回相談会の開催

| 期 日           | 開催市町村 | 内容   | 参加人数 | 相談件数 |
|---------------|-------|------|------|------|
| 令和6年5月21日     | 志布志市  | 講演会  | 47人  | —    |
| 令和6年6月14日～15日 | 徳之島町  | 巡回相談 | —    | 1件   |
| 7月17日         | 曾於市   | 巡回相談 | —    | 0件   |
| 7月30日         | 阿久根市  | 講演会  | 43人  | —    |
| 8月7日          | 霧島市   | 巡回相談 | —    | 4件   |
| 8月17日         | 日置市   | 講演会  | 45人  | —    |
| 9月18日         | 日置市   | 巡回相談 | —    | 2件   |
| 9月27日         | 指宿市   | 講演会  | 88人  | —    |
| 11月15日～16日    | 奄美市   | 巡回相談 | —    | 2件   |
| 11月21日        | 中種子町  | 講演会  | 52人  | —    |
| 12月5日         | 徳之島町  | 講演会  | 40人  | —    |
| 12月11日        | 薩摩川内市 | 巡回相談 | —    | 1件   |
| 令和7年1月22日     | 南九州市  | 巡回相談 | —    | 1件   |
| 2月14日～15日     | 西之表市  | 巡回相談 | —    | 0件   |

ウ 子ども・若者自立支援活動促進事業(NPO等への再委託事業)の実施  
 当事者本人の自立や社会参加の機会を増やすため、訪問支援、居場所づくり、体験活動などの事業をNPO等に委託し、そのノウハウを生かした効果的な自立支援活動の促進を図った。

○ 子ども・若者への相談支援活動スタートアップ事業 (子ども福祉課)

県内で、相談支援事業、訪問支援事業、居場所の運営事業のいずれかの事業を新たに開始・拡充する11団体に対し、補助を行った。

○ 若者就職サポートセンター管理運営事業 (産業人材確保・移住促進課)

若年者に対して、職業適性診断・指導やカウンセリング、各種支援講座や就職面談会のほか、職業相談など、就職に関する様々なサービスをワンストップで提供し、本県若年者の雇用環境の改善を図った。

- **生活困窮者自立支援事業（社会福祉課）**  
生活困窮者の自立を促進するため、様々な課題を抱える生活困窮者に対し、本人の状況に応じ、就労や家計管理、子どもの学習等の包括的な支援を行った。

### （3） 青少年を育てる環境づくりの推進

#### ① 青少年を守る環境づくり

- **青少年環境づくり推進事業（青少年男女共同参画課）**  
青少年を取り巻く社会環境づくり及び青少年の非行防止を図った。
  - ・ 県青少年保護育成審議会の開催（年2回、7月12日、1月17日）
  - ・ 各地域振興局・支庁における青少年環境づくり懇談会の開催
  - ・ 青少年環境情報紙「ヘルシーユースかごしま」の作成・配布（10,000部）
  - ・ 青少年保護育成条例に基づく立入調査の実施（827カ所）
- **スクールサポーターの運用（人身安全・少年課）**  
鹿児島市内3警察署、南九州警察署、日置警察署、薩摩川内警察署、出水警察署、始良警察署、霧島警察署、志布志警察署、鹿屋警察署及び奄美警察署にそれぞれ1人ずつ計12人のスクールサポーターを配置し、学校等と連携して児童生徒の安全確保、非行防止及び立ち直り支援等を推進した。
- **生徒指導対策総合推進事業（高校教育課・義務教育課）**
  - ・ いじめ問題対策連絡協議会の開催  
いじめの防止等に関係する機関及び団体との連携を図るために、県いじめ問題対策連絡協議会を開催した。（7月、2月）
- **いじめ防止対策等のための機関の設置（高校教育課）**
  - ・ いじめ防止対策推進法第14条第3項の規定に基づき、県教育委員会に鹿児島県いじめ防止基本方針に基づくいじめの防止等の対策について調査審議等を行うための機関を設置した。
  - ・ 県のいじめ防止等の対策について調査審議するとともに、法第24条及び法第28条第1項の規定による調査を行った。

#### ② 啓発・補導活動の強化、非行防止活動

- **青少年環境づくり推進事業（青少年男女共同参画課）**  
青少年の非行防止のため、関係機関と連携し、啓発・補導活動の実施、非行防止活動を推進した。
  - ・ 啓発ポスター作成・配布
  - ・ 少年補導センターの充実を図るための研修会やチラシの作成・配布
  - ・ 青少年の非行・被害防止全国強調月間（7月）の広報啓発
- **薬物乱用防止対策事業（薬務課）**
  - ・ 各種薬物乱用防止運動期間中における街頭キャンペーンの実施（県下14地区で実施）
  - ・ 各種啓発資材の作成、配布

- ・ 薬物乱用防止指導員連合協議会及び地区協議会を通じた地域に根ざした啓発活動の実施
- ・ 県薬剤師会に委託して、県下の中学校及びその他希望する学校の生徒等を対象とした啓発教育の実施  
令和6年度実績：321校 22,154人
- ・ 大学生等を対象とした出前講座の実施
- ・ シンナー等取扱事業所に対する保管管理指導の実施
- ・ 保健所及び精神保健福祉センターにおける薬物関連問題の相談の受付  
令和6年度相談件数：21件
- ・ 薬物乱用防止シンポジウムの開催  
日 時：令和6年10月2日（木）19：10～21：00  
場 所：カクイックス交流センター 県民ホール  
内 容：講演  
「市販薬の過剰摂取から若年層を守る為に  
～推奨する教育戦略と必要な情報提供～」  
パネルディスカッション  
「オーバードーズの実態と対策について」  
参加人数：約230人



#### ○ 危険ドラッグ対策事業（薬務課）

危険ドラッグの恐ろしさやオーバードーズによる弊害等を県民に周知徹底させるため、関係機関と連携して啓発活動を推進した。

- ・ 啓発資材の作成，配布
- ・ 学校，各種会合での講習の実施
- ・ SNS 広告や WEB 広告等のインターネットを活用した啓発
  - ～市営電車中央額面広告～  
期 間：令和7年3月1日～3月28日  
掲出台数：10台
  - ～Instagram 広告～  
期 間：令和7年3月10日～3月28日  
表示回数：443,231回
  - ～YouTube 広告～  
期 間：令和7年3月10日～3月28日  
表示回数：275,601回
  - ～TikTok 広告～  
期 間：令和7年3月10日～3月28日  
表示回数：261,536回

### ③ 相談体制の充実

#### ○ 少年サポートセンター活動推進事業（人身安全・少年課）

- ・ 非行少年等の立ち直り支援
- ・ 非行防止・薬物乱用防止教室の開催
- ・ 広報啓発資料の作成配布
- ・ 大型電光掲示板による広報
- ・ ヤングテレホン・ヤングメールの運用  
（相談電話・メールの運用）



#### ○ 子ども・家庭110番設置事業（子ども福祉課）

子育てに関する不安や児童の問題で悩みを抱える家庭、児童本人の悩みに専任の相談員による電話相談を実施し、家庭や地域における児童養育を支援した。

#### ○ かごしま教育ホットライン24（義務教育課・高校教育課）

いじめ問題等に悩む子どもや保護者がいつでも相談できるように、夜間・休日を含めた24時間の電話相談体制により、いじめ問題等の未然防止・早期発見・早期対応を図った。

#### ○ 生徒指導対策総合推進事業（高校教育課・義務教育課）

不登校やいじめの問題など児童生徒を取り巻く様々な状況に適切に対応するため、専門家等の活用や各学校における啓発等を通して、生徒指導上の問題行動等の解決を図った。

- ・ 「未然防止」・「早期対応」に重点を置いた専門家（臨床心理相談員等）の派遣
- ・ 生徒指導アドバイザーの派遣
- ・ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置
- ・ 高等学校への臨床心理士等の派遣、SNSを活用した相談を実施するとともにSOSの出し方に関する教育を推進することにより、児童生徒が悩みを抱えたときに相談しやすい体制等の充実を図った。

## (4) 関係機関・団体が相互に連携した運動の推進

### ① 関係機関・団体との連携

#### ○ 各地域青少年育成推進協議会の開催（青少年男女共同参画課）

各地域振興局・支庁単位の青少年関係機関・団体が相互に連携し、青少年育成のため施策に取り組むための協議会を開催。

|     |           |       |           |
|-----|-----------|-------|-----------|
| 鹿児島 | 令和6年7月11日 | 南薩    | 令和6年7月25日 |
| 北薩  | 令和6年8月2日  | 始良・伊佐 | 令和6年7月12日 |
| 大隅  | 令和6年6月26日 | 熊毛    | 令和6年7月31日 |
| 大島  | 令和6年7月18日 |       |           |

○ 強調期間の設定による運動の推進（青少年男女共同参画課）

- ・ 夏の「郷土に学び・育む青少年運動」  
期 間 令和6年7月1日～8月31日  
内 容 ポスターの作成・配布（1,500部）  
ラジオによるスポット広報（4回）  
※ こども家庭庁主催の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」（令和6年7月1日～31日）と併せて実施
- ・ 「郷土に学び・育む青少年運動」強調月間  
期 間 令和6年11月1日～11月30日  
内 容 ラジオによるスポット広報（4回）  
※ こども家庭庁主催の「秋のこどもまんなか月間」（令和6年11月1日～30日）と併せて実施
- ・ 春の「郷土に学び・育む青少年運動」  
期 間 令和7年3月11日～4月10日  
内 容 ラジオによるスポット広報（5回）  
※ こども家庭庁主催の「春のあんしんネット」  
・ 新学期一斉行動」（令和7年2月～5月）と併せて実施

